

## 福岡県建築士事務所協会福岡地域会研修バスツアーレポート

令和6年11月14日

エス・エー・アイ構造設計(株) 米田・甲斐・山口

### 1. はじめに

令和6年11月14日に弊社の米田・甲斐・山口の3名で、福岡県建築士事務所協会賛助会様主催の研修バスツアーに参加いたしました。バスツアーでは、建材試験センターの見学、小倉城および旦過市場の散策を行いました。多くの学びが得られたとともに、弊社以外の方々との懇親を深めることができる良い機会でした。

### 2. 見学内容

#### ① 建材試験センター

社名：一般財団法人建材試験センター 西日本試験所

住所：山口県山陽小野田市山川764-2



建物外観



大型面内せん断試験装置



200kN 構造物試験装置

(一般財団法人建材試験センター, 西日本試験所 パンフレット ,

[https://www.jtccm.or.jp/sites/default/files/2024-07/nishinihon\\_0.pdf](https://www.jtccm.or.jp/sites/default/files/2024-07/nishinihon_0.pdf))

建材試験センターは、品質性能試験、工用材料試験、JIS 認証、ISO 認証、性能評価、型式認定事業を行う、西日本最大級の第三者証明機関です。

「構造試験棟」、「材料試験棟」、「防耐火試験棟」の3棟を見学しました。

構造試験棟では、実大レベルの試験が行える設備を備えており、実際の荷重条件に近い状態での試験が可能とのことでした。見上げるほど巨大な試験装置の数々に、驚愕いたしました。

材料試験棟では、部屋ごとに様々な試験装置がそろえられており、多種多様な材料の実験に対応していました。また、材料の設置位置で試験結果に差が出ないように無風状態にしている部屋など、装置以外でも正確な試験ができるように工夫がなされていました。

防耐火試験棟は、過去に建物の内外装材の防火性能試験が行われており、現在は防盜試験が行われているとのことでした。

## ② 小倉城、且過市場



ガイドの方と一緒に小倉城周辺や且過市場を散策し、地域の魅力を感じ、歴史を学びました。過去に火事で焼失した昭和館も見事にリニューアルしており、復興が進む且過市場を参加者の皆様と楽しみました。

### 3. 所感

建材試験センターでは、設計で用いている既製品のカタログ値の根拠を知ることができました。普段用いている数値の裏には、様々な工夫がなされていることを感じました。また、構造設計の枠を超えて様々な業種の方と交流を深めることで、自分の中に新たな視点が加わり、価値観を大きく広げることができました。

米田

これまでの業務において何度も目にしてきた JIS 規格、その認証試験を行う施設を初めて拝見し、建材試験センター様の高い技術力を知ることができました。また、1日を通して多くの方々と交流を深めることができ、非常に有意義な時間を過ごすことができました。今回の研修で得た知識や経験を今後の業務に活かしていく所存です。

甲斐

建築材料センターでは職員の方々にご説明いただきながら、様々な試験装置を拝見しました。正確な実験を行うことの大切さや、重要性を知ることができ大変勉強になりました。散策では北九州について多くのことをガイドの方にご説明いただき、勉強しながら北九州の街を体験することができました。

山口

最後に、バスツアー、見学会を企画してくださった、建材試験センターの村川様をはじめ、福岡県建築士事務所協会賛助会様へ厚く御礼を申し上げます。

以上